

むしくら日記

弘化四（1847年）。河原綱徳稿。

○地震の夜より開善寺にて二夜三日の祈祷仰付られ、
其後御領中の寺社へ祈念せよと寺社奉行より
触出しぬ四月九日舞鶴山 御両宮にて一七日の
いのり別当神主へ命せられ六日のうち御側用人
御代参結願に 御名代石州子勤られぬ又戸隠山
にても水災の祈念を命せらる是ハ犀川ハ戸隠権現の
守り給ふ川なれは御祈念御頼あれかすと栃原村より
願出しによりて也

註 信州地域史料アーカイブに画像（37）、翻刻、現代
訳あり。